

## 分科会開催報告書

報告日 令和6年6月28日（金）	報告者 西村康枝
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第184回浮雲俳句会
開催日時 令和6年6月23日（日） 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 12 名	

### 実施内容

第184回例会は兼題「行」の1句、当季雑詠3句、合計4句。  
 句会は祥代会員による披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。  
 月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。  
 「添削・推敲チェックシート」について学習。全会員により、特選句8句を選ぶ。  
 投句一覧保存版には、原句の季語は変えないが、文語、文法、旧仮名遣いは、  
 訂正後の句を載せることに決定。

### 特選句

校庭へ弾き出る子ら梅雨晴間	とも女
峡の宿闇にしみ入る河鹿かな	二 祥
紫陽花の寺の手水に浮くいのち	和 女
行人の素足りくぞく足湯かな	重 九
大瀑布連写の音を押し潰す	一 椋
白百合や背筋きりりと蕾解く	和 女
植田吹く風少年の淡き恋	重 九
好日やいつもどほりの冷奴	祥 代

### 次回の予定

令和6年7月28日（日） 午前10時～12時  
 第185回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ  
 兼題「帰」の1句、他に当季雑詠3句、合計4句。  
 披講 勇平会員